

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

13日は玉川夏祭りのため臨時休館です。夏祭りが順延になった場合は14日も休館になります。

7月29日開催！  
サマーフェスティバル

- ・キッズネイル体験
- ・ハンドorフット選べます！！
- 13:30～（整理券配布12:00～）
- 10人限定 参加費 100円
- ・おさかなつりゲーム
- ・おさかな全部つれるかな？
- ・本を借りてBINGO！
- イベント限定BINGO数字5つ！

回 覧

クックちゃん新聞

夏休み！物語体験ツアー  
～ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ～

日時：令和7年8月21日（木）8:00集合  
行先：仙台文学館、アクアテラス錦ヶ丘  
参加費：大人2000円、高校生1500円、  
小中学生1000円、3歳以上500円  
募集人数：20名（先着順）  
申込方法：クックちゃん文庫窓口または電話（57-4632）まで

詳細は玉川村公民館  
インスタグラムに！



@tamakou\_4632

No.218

2025.8月発行  
編集・発行  
玉川村公民館

本日は、お日柄もよく 原田マハ 著

会社員・ニノ宮こと葉は、想いをよせていた幼なじみ厚志の結婚式に最悪の気分で出席していた。ところがその結婚式で涙が溢れるほど感動する衝撃的なスピーチに出会う。それは伝説のスピーチライター久遠久美の祝辞だった。空気を一変させる言葉に魅せられてしまったこと葉はすぐに弟子入り。久美の教えを受け、「政権交代」を叫ぶ野党のスピーチライターに抜擢された！目頭が熱くなるお仕事小説。

どうせそろそろ死ぬんだし 香坂鮪 著

探偵業を営む七隈は、余命宣告された人々が集う交流会のゲストとして、助手の律と共に山奥の別荘に招かれた。二人は交流会の参加者と食事をし、親交を深める。しかし翌朝、参加者の一人が不審な死を遂げる。自然死か殺人か。殺人であれば、余命わずかな人間をなぜわざわざ殺したのか。七隈たちは死因の調査を始め——。やがて明かされる驚愕の真相とは？

名探偵再び 潮谷 駿 著

私立雷辺(らいへん)女学園に入学した時夜翔(ときやしろう)には、学園の名探偵だった大叔母がいた。数々の難事件を解決し、警察からも助言を求められた存在だったが30年前、学園の悪を裏で操っていた理事長・Mと対決し、ともに雷辺の滝に落ちて亡くなってしまった……。悪意が去ったあとの学園に入学し、このままちやほやされて学園生活を送れると目論んでいた翔の元へ、事件解明の依頼が舞い込んだ。どうやってこのピンチを切り抜けるのか!?

その手をにぎりたい 柚木 麻子 著

80年代。都内で働いていた青子は、25歳で会社を辞め、栃木の実家へ帰る決意をする。その日、彼女は送別会をかね、上司に連れられて銀座の高級鮎店のカウンターに座っていた。彼女は、そのお店で衝撃を受ける。そこでは、職人が握った鮎を掌から貰い受けて食べるのだ。青子は、その味にのめり込み、決して安くはないお店に自分が稼いだお金で通い続けたい、と一念発起。東京に残ることに決めた。お店の職人・一ノ瀬への秘めた思いも抱きながら、転職先を不動産会社に決めた青子だったが、到来したバブルの時代の波に翻弄されていく。